

発行所

一般社団法人 埼玉県電業協会
〒336-0031 さいたま市南区
鹿手袋4-1-7(建産連会館内)
TEL 048(864)0385
URL <http://www.saidenkyo.jp/>
E-Mail kyokai@saidenkyo.jp

彩の耀

さいのかがやき

第

194号

令和3年4月10日発行

発行人 岡村一巳

編集人 広報委員会

(委員長 矢嶋博和)

編集 日本工業経済新聞社
(埼玉建設新聞)

2030年の目標達成へ英知を結集して事業推進



昨年1月イノベーションセミナーにて、協会として会員と共に、これからの10年に持続可能な開発目標をもって飛躍するための考えを発表しました。そして、令和2年11月に『埼玉県SDGsパートナー登録』を行い、令和3年1月31日から令和6年3月30日までの登録証が

宣言書」にて▽「環境」＝県有電気設備の施工と保全、災害に打ち勝つ確かな品質～県が取り組むエネルギーの効率的な利活用に参画し環境保全に貢献します～（災害時に使用する電力確保・太陽光発電と蓄電池設備の併用）▽「社会」＝半世紀の実績と先端技術、創造する未来の埼玉～資源の適切かつ有効な利用と高品質保守により、県民の安全と安心を守ります～（リサイクル推進法・グリーン購入法に基づき省資源-再生可能資源の利用：再生資源利用100％／3R利用30％）▽「経済」＝魅力あふれる電設業界、発展し続ける会員企業～女性のキャリアアップを図り、だれもが活躍できる業界を目指します（働きやすい職場環境を創造し女性技術者の比率10％向上）を掲げました。

本年は重点項目も含め、各目標を達成するために担当委員会での会議を増やし会員の英知による具体策をまとめてまいります。

発行されました。

既に発表している項目から、県民の皆様に分かり易い3項目を重点とした「SDGs達成に向けた

1. 県有電気設備の施工と保全、災害に打ち勝つ確かな品質



1-1 県有電気設備の責任施工を担うため、県発注案件を会員企業が受注します。

1-2 災害時応急対策協定を順守すると共に、災害に強い電気設備の施工を提案します。

1-3 県が取り組むエネルギーの効率的な利活用に参画し、環境保全に貢献します。

2. 半世紀の実績と先端技術、創造する未来の埼玉



2-1 若年層への教育訓練を強化し、確実な技術の継承を実現します。

2-2 技術革新のスピードに合わせ、先進的な技術を推進し、埼玉の未来を豊かにします。

2-3 資源の適切かつ有効な利用と高品質保守により、県民の安全と安心を守ります。

3. 魅力あふれる電設業界、発展し続ける会員企業



3-1 女性のキャリアアップを図り、だれもが活躍できる業界を目指します。

3-2 会員企業の健全経営に努め、全従業員の幸せな生活を支えます。

3-3 産官学の連携により、全会員企業の持続可能な発展と繁栄に寄与します。

こころ、咲いたま。

SAITAMA



埼玉県150周年記念事業のパートナーになりました

埼玉県の歩みに沿って成長してきた業界団体として、今年150周年を迎える埼玉県の記念事業パートナーに登録し、県民の皆様と同様埼玉県を元気ある県に推進していこうとしています。協会では各種事業を通じ、広く埼玉県を広報してまいります。

一般社団法人 埼玉県電業協会

耀け埼玉電協!

～2030年に向けて持続可能な開発目標～





「彩の耀」に寄せて



川越市長
川合 善明

「彩の耀」第194号のご発行を心よりお喜び申し上げます。

日頃より、一般社団法人埼玉県電業協会の皆様には、電気設備産業の発展にご尽力いただくとともに、市政につきまして深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

人口35万人を有する川越市は、江戸時代に城下町として栄えた歴史を持ち、豊かな自然にも恵まれ、農業、商業、工業がバランスよく発展している都市でございます。近年では、蔵造りの町並みなどに多くの観光客が訪れる観光都市でもございます。

大正11年に県内初の市制を施行し、令和4年には、市制施行100周年を迎えます。市制施行100周年のキャッチフレーズ「時をつなぐ 未来をつむぐまち 川越」のもと、記念すべき節目を市民の皆様と共に祝いするため、各種の記念事業の準備を鋭意進めております。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中で拡大し、これまでに経験したことがない1年でもございました。新型コロナウイルス感染症への対応はいまだ続いており、コロナ禍を乗り越えるため、感染拡大防止対策、医療提供体制の維持・確保、地域経済への支援などに引き続き尽力してまいります。

一方、昨年は、川越駅西口市有地に官民連携の複合施設「U PLACE」（ユープレイス）がオープンし、3階部分には「川越市民サービスステーション」を開設いたしました。「川越市民サービスステーション」には、各種証明書の交付や市税の収納などができる「川越駅西口連絡所」、いわゆる8050問題などの複合的な課題をはじめ、福祉に関するさまざまな相談を一体的に受け止め、早期の支援につなげる「福祉総合相談窓

口」、就労に関する相談支援を行う「川越しごと支援センター」がございします。今後もより一層の市民サービスの向上に努めてまいります。

本年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が仕切り直しとなり、川越市でオリンピックのゴルフ競技が開催される記念すべき年でございます。新型コロナウイルス感染症の影響は、先行きが不透明でございますが、コロナ禍におきましても、安全安心な大会となりますよう、準備を進めてまいります。

また、本年夏の開設を目指し、本川越駅に近接する子育て安心施設の整備を進めており、同施設の機能の一つとして、保育ステーション事業を展開し、子育て世帯の利便性の向上を図ってまいります。

川越市は、平成28年3月に第四次川越市総合計画基本構想及び前期基本計画を策定し、総合的かつ計画的にまちづくりを進めてまいりました。令和2年度をもって前期基本計画が満了し、令和3年度から令和7年度までを計画期間とする後期基本計画が4月からスタートいたしました。後期基本計画の各施策を全力で進め、総合計画の将来都市像である「人がつながり、魅力があふれ、だれもが住み続けたいまち 川越」の実現を目指してまいります。

市制施行100周年を目前にして、次の100年という未来を見据える中、いまだ続くコロナ禍と近年頻発している災害にしっかり立ち向かい、歴史と伝統に培われた川越市がさらなる発展を遂げられるよう、全力で市政を進めてまいります。

結びに、一般社団法人埼玉県電業協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしましてご挨拶といたします。

**企業対策
セミナー**

初となるハイブリッド形式で開催

企業対策セミナーに36人が参加

**主
要
事
業**



岡村会長

3月16日に埼玉建産連研修センターで、2020年度の第1回企業対策セミナーを東日本建設業保証株式会社に共催いただき開催いたしました。

今回は対面型とオンラインの同時開催とし、セミナーとしては初のハイブリッド形式で行いました。当日は直接会場に来られた方が21人、Zoomを利用したリモート参加が15人の計36人が聴講し、人手不足を補う外国人雇用のポイントを学びました。

冒頭、あいさつに立った岡村一巳会長はコロナ渦の中、セミナーを開催できたことに敬意を表し、コロナ終息後を見据えた経営手法の1つとして外国人雇用の優位性を強調するとともに、講演内容がその一助となることに期待を寄せました。

講演では、メンタルチャージISG研究所の岡本文宏氏が「人手不足の時代の外国人雇用の成功法則～失敗しない！外国人スタッフ採用・育成法～」をテーマに講義を進めました。岡本氏はコンビニエンスストア経営時の経験を織り交ぜながら、外国人採用のコツや面接時のポイント、雇用したのちのマネジメント手法などを伝授しました。

岡本氏は、頭数合わせの安易な採用をやめるよ

う促し、採用の際はしっかりとした採用基準を定めた上で取り組むことを呼び掛けました。また、外国人の方々には慣れない異国での暮らしに大きなストレスを感じやすいため、採用後は外国人の胸中を理解するための個別ミーティングの実施も提案しました。

最後に岡本氏は「1からではなく0から教えること。日本人なら言わなくても分かりますが、外国人の方々には理解できないことが多いです。また入社前後のギャップを極力少なくすることが退社や転職を防ぐポイントです」と説明し、これらの点が雇う側と雇われる側双方に良好な関係をもたらすとまとめました。



講師の岡本氏



外国人雇用のポイントを学んだ

**受験準備
講習**

目指せ!! 1級電気工事施工管理技士

合格目指して受験準備講習を開催

**主
要
事
業**



講師の小泉氏

1級電気工事施工管理技術検定の実地試験合格に向けた受験準備講習を埼玉建産連研修センターで開きました。

ケイ・教育企画サポート事務所代表の小泉一夫氏に講師をお願いし、過去問を通じた模擬試験の反復学習で解答能力を養い、またきめ細かな個人別学習指導も行うことで全員合格を目指しました。4日間コースで1月14日から2月4日までの毎週木曜日に開催し、初日に荒川清江専務理事よりあいさつとコロナ対策について説明がありました。

各回とも模擬試験を通じた解答の採点と添

削、個人別学習指導などを行い、施工経験記述、用語の定義・法令など過去に出題された問題を参考に試験の傾向も探るなどして、受講者ひとりひとりに合わせた講義を行いました。



荒川専務理事



コロナ対策を徹底し、講習に臨んだ

2021年度の委員会活動案内

総務委員会	2030Actionの目標達成へ手段を具体化
企業対策委員会	セミナー3回、会員大会で情報共有と親睦深める
技術研究委員会	技術の研さん図るべく、各種講習を開催
事故防止対策委員会	各種講習と安全大会等でゼロ災目指す
広報委員会	「彩の耀」の発行含め、協会情報を広く周知
人材育成委員会	若手と繋がり持ち、業界の必要性訴える



事業活動などを理事会で審議

総務委員会

委員長 内山 祥章

今年度の当委員会は定期総会、県設備課との意見交換会、三県連絡会議、賀詞交歓会、イノベーションセミナーを感染拡大防止に努め開催予定です。

昨年度は思うように進められなかったSDGsは県企画財政

部計画調整課に「SDGs達成に向けた宣言書」を提出し、埼玉県と連携を図り、一昨年に策定した当協会の2030Actionで定めた目標を達成するための手段を具体化していきたいと思っています。

会員企業の皆様と一緒に発展し続ける埼玉県電業協会にしたいと思いますので事業への参画を宜しく願います。

企業対策委員会

委員長 橋本 幹男

本年度は企業対策セミナーを3回、会員大会を計画しています。第1回セミナーは6月開催予定です。内容については、2019年4月より本格運用が開始されたキャリアアップシステムについて、費用面や導入手順、導入した企業の現状、公的機関での今後の導入予定といった面での講演を予定しております。第2回セミナーは8月開催予定です。こちらは例年と同じく（一社）埼玉県空調衛生設備協会との共催で、国土交通省関東地方整備局管轄部・埼玉県県土整備部建設管理課の担当者をそれぞれお招きしてご講演いただきます。内容

については今後協議してまいります。第3回セミナーは9月開催予定です。BIM導入にあたっての注意点、メリット・デメリット等々、実際に活用されている方を講師にお呼びして実施したいと考えております。

会員大会は11月に開催予定です。昨年度はコロナにより中止となってしまいましたので、改めてボウリング大会を実施したいと考えております。昨年同様、代表者・営業担当の方だけでなく、ご家族・従業員の方々も参加できるよう企画してまいります。

以上、委員会事業に皆様のご参加をよろしく願います。

技術研究委員会

委員長 市之瀬 正靖

本年度は、当協会が推進するSDGsに則り電気工事従事者が、必要とする資格・知識・技能を習得するための1級・2級電気施工管理技士、1級・2級電気通信施工管理技士、第一種・二種電気工事士、消防設備士甲種4類などの受験準備

講習や、登録電気工事基幹技能者認定講習を開催します。

また、石綿・酸欠・足場組立・あと施工アンカーなどの各種技能講習・任意講習会も随時行っています。

さらに、埼玉県営住宅消防設備保守点検の点検報告とりまとめなどを行う委託業務にも積極的に関わっていく予定です。

事故防止対策委員会

委員長 山本 和利

本年度もフルハーネス型墜落制止用器具取扱特別教育、低圧・高圧/特別高圧電気取扱者特別教育、職長・安全衛生責任者教育など、新型コロナ禍にあっても電気設備工事業に必要な安全・事故防止に係わる講習をウェビナー（Webセミナー）も利用し開催致しますので是非ご活用下さい。

昨年は中止となりました「安全大会」を本年度は7月に開催を予定し、安全管理者表彰も行いますので会員皆様の積極的な参加をお願い致します。9月には、災害時の実状や震災

に於ける停電・復電時火災に代表される電気の危険性などの情報提供も行う「災害復旧対策講習会」の開催を予定、第3四半期中旬には「復興支援視察会」も行う計画としています。

東日本大震災から10年となる今年は、埼玉県電業協会としてSDGsに沿った活動がスタートしました。事故防止対策委員会としてもその一環として、一般的な事故や災害に加え新型コロナウイルスへの配慮も行ったBCPを会員企業の皆様に策定して頂く事により非常時に於ける企業活動のリスクを少しでも軽減して頂ける様手伝いの準備を進めて参ります。

広報委員会

委員長 矢嶋 博和

広報委員会の本年度の事業として、広報誌（彩の耀）を引き続き年4回発行させていただきます。SDGsを並行しつつ、例年同様、県知事を始め各市町村の首長の方々から挨拶をいただくほか、コロナ禍の中でも達成できた協会の各講

習会、研修会、事業報告、活動報告、などを継続して掲載させていただきます。

会員名簿も年1回発行いたします。皆さんの意見をお伺いし、より良い「彩の耀」を発行させていただきますので、これからもよろしくお願いします。

人材育成委員会

委員長 佐野 雄一郎

業界の人手不足が懸念されている今、会員各社が新たな取組や、試行錯誤しながら入職者の確保をしています。それらの一助に成るような、情報発信や学校とのパイプ役を通して、電気設備業界の知名度アップと、『無くてはならない仕事』をアピールする事で、安定した就職先として確固たるものとしたいと思います。昨年は、コロナによる外部との接触が極端に減り、PR機会が減っていますが、会員の求人や各教育への参加者は減っていない状況からこれまで以上に、人

材育成の企画運営が必要になっています。対面で行えない今出来る事を模索して、業界PRに尽力して参ります。

4月には『新入社員研修』を、7月には『新入社員フォローアップ研修』を開催し、今あるギャップを少しでも減らせるように若手世代と繋がりを持っていきたいと思っています。

働きやすい環境の整備に向けて、SDGs策定と共に各会員が実施可能な取組が出来るような枠組みの提案をする事で、定着率・入職者数を増やして行きたいと考えております。

各事業へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

委員会の年間活動予定

【総務委員会】

4月	決算監査
5月	第1回委員会 定時総会／懇親会(優良従業員表彰式)
6月	第2回委員会
8月	第3回委員会
10月	県設備課との意見交換会
11月	第4回委員会／三県連絡会議／上半期監査
1月	賀詞交歓会／セミナー
2月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)
3月	共同購買報告会

【企業対策委員会】

4月	第1回委員会
6月	第1回企業対策セミナー 第2回委員会
8月	第3回委員会 第2回企業対策セミナー(県:国)
9月	第3回企業対策セミナー／第4回委員会
11月	会員大会
1月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)

【広報委員会】

4月	「彩の耀」第194号発行
5月	第1回委員会
7月	「彩の耀」第195号発行 「会員名簿(令和3年度版)」発行
9月	第2回委員会
11月	「彩の耀」第196号発行 県政150周年イベント(合同事業) 第3回委員会
12月	業界説明授業(合同事業)
1月	「彩の耀」第197号発行 第4回委員会(次年度事業計画・予算)

【技術研究委員会】

5月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(一次)／第二種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[3日間] 第1回技術講習会／第1回委員会
6月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(一次) 消防設備士甲第4種受験準備講習会／あと施工アンカー講習会／石綿作業主任者技能講習 第二種電気工事士試験受験準備講習会(技能)[2日間]
7月	足場の組立て等作業主任者技能講習／1級電気通信(一次)施工管理技術検定試験受験準備講習会 県営住宅消防・電気保守点検業務等説明会／第2回委員会
8月	第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[5日間]
9月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(二次)／第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[5日間] 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習／第3回委員会
10月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(二次)／2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会 登録電気工事基幹技能者認定講習会／1級電気通信(二次)・2級電気通信施工管理技術検定試験受験準備講習会
11月	第一種電気工事士試験受験準備講習会[技能][4日間] 2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会／第2回技術講習会／第4回委員会
12月	第一種電気工事士試験受験準備講習会[技能][4日間] 県営住宅消防・電気保守点検業務等説明会
2月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)

【人材育成委員会】

4月	新入社員研修会(ビジネスマナー／雇入れ時安全) 第1回委員会
5月	第2回委員会
6月	第3回委員会
7月	新入社員フォローアップ研修会
10月	第4回委員会
11月	県政150周年イベント(広報委員会合同)
12月	業界説明授業(広報委員会合同) 第5回委員会
1月	第6回委員会(次年度事業計画・予算) ※ 新卒者採用アンケート実施[会員対象]
3月	第7回委員会(次年度業界PR兼学校訪問等について)

【事故防止対策委員会】

4月	第1回委員会
5月	墜落制止用器具(フルハーネス型) 安全衛生特別教育
6月	職長・安全衛生責任者教育[2日間] 低圧電気取扱者特別教育[2日間] 高圧・特別高圧電気取扱者特別教育
7月	安全大会／第2回委員会
8月	災害実働マニュアル別冊発行
9月	災害復旧対策講習会／第3回委員会
11月	復興支援視察
1月	第4回委員会(次年度事業計画・予算)
3月	災害実働マニュアルに基づくシミュレーション



協会のうごき

2月

2日 第2回技術研究委員会
3日 第1回企業対策委員会
4日 第2回人材育成委員会
5日 第1回広報委員会
9日 第2回総務委員会
16日 第10回理事会

3月

2日 総務部会

11日 災害復旧対策緊急連絡体制
シミュレーション

16日 第1回企業対策セミナー
第11回理事会

4月

5・6・7日 令和3年度新入社員研修
(ビジネスマナー・雇入れ時安全衛生教育)

16日 第1回企業対策委員会

20日 第1回事故防止対策委員会
第1回理事会

23日 決算監査

26日 第1回人材育成委員会

埼玉県認定職業訓練事業

1級電気工事施工管理技術者検定試験受験準備講習会(実地コース)

2月4日

(一社) 埼玉県電業協会会員

支部長◎ 副支部長○

さいたま支部 (14社)

旭電気工業(株)(大宮区)
浦和電気工事(株)(南区)
○大塚電設(株)(浦和区)
(株)岡村電機(緑区)
埼玉田中電気(株)(南区)
埼玉電設(株)(中央区)
栄電業(株)(上尾市)



新生電気工事(株)(見沼区)
◎(株)横田電業社(浦和区)
中村電設工業(株)(岩槻区)
(株)万代電気工業(桜区)
(株)丸電(西区)
瑞穂電設(株)(北区)
○(株)八洲電業社(北区)

東部支部 (13社)

(株)内田電気商会(久喜市)
(株)大久保電気(越谷市)

倉持電気(株)(三郷市)
(株)三進電気工事(上尾市)
島村電業(株)(上尾市)
(株)新電気(三郷市)
◎(株)大広電気(八潮市)
大洋電設工業(株)(越谷市)
(株)高岡電気工業(松伏町)
ニチデン技術サービス(株)(北本市)
○深井電気(株)(北本市)
富士電気工業(株)(北本市)
(株)弓木電設社(白岡市)

西部支部 (18社)

○飯島電器工事(株)(川越市)
◎(株)市之瀬電設(志木市)
(株)大庭電気商会(川越市)
(株)岡島電気商会(川越市)
(株)おぎでん(川越市)
熊田電気工事(株)(狭山市)
(株)三共電気商会(和光市)
(株)関根電気商会(川越市)
相馬電業(株)(和光市)
(株)電成社(川越市)
(株)中村電気(新座市)
○橋電(株)(所沢市)
(株)橋本電工(所沢市)
フジヤ電気工事(株)(川越市)
(株)北産電設(所沢市)
(株)まつもと電機(和光市)
(株)明電社(川越市)
(株)ヤマト・イズミテクス
(ふじみ野市)

南部支部 (7社)

◎内山電設(株)(川口市)
(株)奥富電気工事(川口市)

(株)佐久間電設(川口市)
佐野電機(株)(川口市)
三位電気(株)(川口市)
高山電設工業(株)(川口市)
○那須電機工業(株)(川口市)

北部支部 (16社)

イーテクス(株)(熊谷市)
○(株)イトラスト埼玉
(行田市)
(株)内村電気(深谷市)
(株)エコー(深谷市)
共和電機(株)(秩父市)
熊谷電機(株)(熊谷市)
(株)栗原電機(深谷市)
霜田電気(株)(皆野町)
中外電気工業(株)(深谷市)
(株)東電工業社(熊谷市)
(株)長井電機(熊谷市)
(株)沼尻電気工事(深谷市)
(株)早川電工(鴻巣市)
松山電設(株)(東松山市)
ムサン電機工業(株)(行田市)
◎(株)躍進電気(深谷市)

令和2年度優良従業員表彰受賞者

※表彰式はコロナ禍のため、各支部での対応となりました。



南部支部

優秀技術者部門 4名

すべて敬称略

会 員 名	受賞者名	対 象 工 事 名
高山電設工業(株)	河野 佳広	総設除) 18埼玉スタジアム 2002電気設備改修工事
(株) 電 成 社	渡邊 正文	27県住熊谷玉井団地第1工 区電気設備工事
(株) 丸 電	黒田 慎也	岩槻警察署庁舎新築電気設 備工事
(株) 躍 進 電 気	遠藤 洋介	総簡加) 18毛呂山特別支援学校 空調電気設備改修(2期)工事

永年勤続部門(勤続20年以上) 17名

会 員 名	受 賞 者 名
(株)イトラスト埼玉	五十幡 康弘
内 山 電 設 (株)	杉本 美香
(株) お ぎ で ん	田中 俊和
熊 谷 電 機 (株)	小澤 勝史
佐 野 電 機 (株)	里 恵玲
(株)三進電気工事	伊藤 光貴
(株)三進電気工事	小宮 隆宏
三 位 電 気 (株)	吉岡 大輔
(株)関根電気商会	野村 敏之
相 馬 電 業 (株)	宮川 裕一
(株)大広電気	金田 健彦
(株)電成社	加藤 一生
(株)東電工業社	福島 紀幸
中村電設工業(株)	青木 満
(株)万代電気工業	新井 達
(株)ヤマト・イズミテクス	藤波 和也
(株)弓木電設社	今泉 誠

永年勤続部門(勤続10年以上) 18名

会 員 名	受 賞 者 名
(株)イトラスト埼玉	萩原 誠一郎
内 山 電 設 (株)	坂田 真輝子
佐 野 電 機 (株)	石井 聡一郎
三 位 電 気 (株)	木村 聡志
(株)関根電気商会	馬場 栄二
(株)大広電気	小川 賢礼
高山電設工業(株)	池田 修
(株)電成社	四方田 健二
(株)中村電気	石井 理恵
(株)万代電気工業	山崎 規雄
(株)万代電気工業	荒木田 徹
(株)まつもと電機	嶋崎 友子
瑞 穂 電 設 (株)	鈴木 美津子
(株)明電社	石塚 洋光
(株)八洲電業社	中川 浩二
(株)八洲電業社	遠藤 繁夫
(株)ヤマト・イズミテクス	綿貫 千恵子
(株)弓木電設社	吉田 憲司